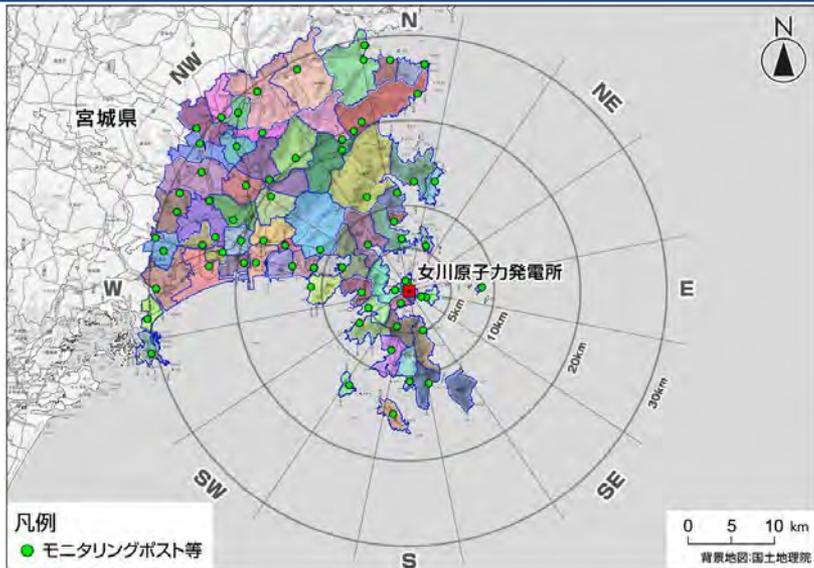


女川地域の緊急時対応（概要版） ⑥住民の安全確保に向けた主な対策

1. 女川地域の緊急時モニタリング地点及び一時移転等の実施単位

緊急時モニタリング地点70地点を設定し、そこで測定された実測値に基づき迅速に防護措置を講ずる区域を特定できるよう、一時移転等の実施単位毎に関連付けを行っている。



2. PAZ及び準PAZ内等の安定ヨウ素剤の事前配布

宮城県では、平成28年度からPAZ及び準PAZ住民に対する安定ヨウ素剤の事前配布を開始。
 令和元年7月の原子力災害対策指針改正後は、40歳未満の者、妊婦、授乳婦、配布時点で育児希望のある女性、その他配布希望者に対して配布を実施。
 令和元年10月現在、40歳未満の者に対し、女川町のPAZ及び準PAZでは97人、石巻市のPAZでは94人に配布済み。今後も継続して事前配布説明会を開催し、事前配布率の向上を図る。

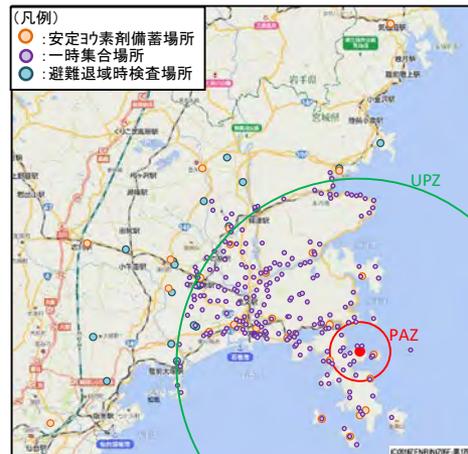


女川町	40歳未満の配布対象者	40歳未満の配布済み者
PAZ	134人	96人
準PAZ	1人	1人
合計	135人	97人
石巻市	40歳未満の配布対象者	40歳未満の配布済み者
PAZ	140人	94人
準PAZ	490人	※

※ 準PAZの網代島、田代島は、平成30年度に事前配布説明会を開催し、40歳未満の配布対象者10人に配布したが、その他牡鹿地区、狹浜地区等は令和元年度から事前配布を開始しており、人数については精査中。

3. 避難住民等に対する安定ヨウ素剤の備蓄と緊急配布

避難住民等に対する安定ヨウ素剤の緊急配布に備え、宮城県は計28箇所の施設に合計約1,564,000丸の丸剤、セリウム安定ヨウ素剤(32.5mg)約13,000包、セリウム安定ヨウ素剤(16.5mg)約6,480包を備蓄。(令和元年10月1日現在)
 緊急配布が必要となった場合には、備蓄場所より各市町が指定する一時集合場所(計213箇所)及び避難退域時検査場所(候補地計18箇所)に搬送の上、対象住民等に順次配布を実施。



安定ヨウ素剤備蓄場所: 28箇所

県及び各市町職員により、安定ヨウ素剤の搬送を実施

安定ヨウ素剤の緊急配布を実施

各市町が指定する一時集合場所で緊急配布(計213箇所)

女川町: 23箇所 石巻市: 148箇所
 登米市: 11箇所 東松島市: 14箇所
 涌谷町: 2箇所 美里町: 1箇所
 南三陸町: 14箇所

避難退域時検査場所(候補地)で緊急配布(計18箇所)

石巻市: 2箇所 登米市: 4箇所
 東松島市: 4箇所 涌谷町: 2箇所
 美里町: 2箇所 南三陸町: 2箇所
 大郷町: 1箇所 利府町: 1箇所

※一時集合場所及び避難退域時検査場所での配布については、発災時に宮城県及び各市町が指定する箇所において配布

4. 避難退域時検査場所の候補地の設定

宮城県では、緊急時の避難を円滑に行うため、UPZ内人口や避難経路等を考慮し、避難元市町と各避難退域時検査場所の対応付けを行ったうえで、候補地をあらかじめ準備。(全18箇所)



検査場所	避難元等
① 常盤陸上ホーツ交流村	南三陸町
② 登米総合体育館	女川町・石巻市・登米市
③ 迫川防災ステーション	登米市
④ 釜ヶ崎運動公園	岩手市
⑤ 涌谷地区河川防災ステーション	涌谷町
⑥ 涌谷スタジアム	石巻市
⑦ 南郷体育館	石巻市・東松島市・美里町
⑧ 鹿野の森運動公園	石巻市・東松島市
⑨ 東松島市学校給食センター	東松島市
⑩ 野蒜市民センター	東松島市
⑪ 南三陸町歌津総合支所	予備
⑫ 中田総合体育館	予備
⑬ 美里町トレーニングセンター	予備
⑭ 大郷市民センター	予備
⑮ 河内体育センター	予備
⑯ 石巻市遊楽館	予備
⑰ 春日バレーホール(上り)	予備
⑱ 大郷町文化会館・自由広場	予備